

# 外语教学和外语教学型对比研究说略

张麟声

(大阪府立大学人文学院,扬州大学)

摘要:在本论文里,我们讨论 : 外 教学 , 外 教学 , 外 教学 , 讨论 外 教学 外 教学 。我们 讨论 们 外 教学 , 我们 “ 、 、 ” , 人 教学 、 教学 。

关键词:外 教学; ; ; 教学

中图分类号:H195 文献标志码:A 文章编号:2221-9056(2015)03-0322-11

DOI 编码:10.14095/j.cnki. oce. 2015. 03. 002

## 导

在 (2014)《 学 学 》 文里我们 (2011)里 第1、2、3 , “ 外 教学 、 ”大 , 外 教学 。 :我们 , 外 教学 学 。 外 教学 学 学 , 外 教学 讨、 学 , 外 教学 学 (2011) “ 外 教学 、 ” 在 。我们 , 里 “外 教学” 教 。 ,在外 教 学 ,教 , 学 学 , 教 在“外 教学”里, 立 , 。 ,学 学期 都 , 样,

收稿日期:2015-01-30

作者简介:张麟声,大阪府立大学人文学院教授、博士生导师,扬州大学讲座教授。专业方向为日语描 语 学、 语 学、语 学。Email:chizhang@lc.osakafu-u.ac.jp

当 外 教学 个 机 。当 ,我们也 仅仅 学 业  
 后在工 岗位 担 任 。 如此,我们也 它跟外 教学  
 矛盾。 人学 外 ,在本科 四年时 里 达到 极其 限 水平, 共识 。  
 此,学 参加了工 ,仍 在 长 时 学 , 外  
 教学 。 也 , 两 人 任 问 , “ 外 教学  
 ” “ ” 都 。  
 ,我们 (2011)里 第1、2、3 “ 外 教学 、  
 ” 外 教学 。 , 我们  
 人 也 : 外 教学 ? 人 都  
 外 教学 , 个 样 ? 我们 讨论 两个  
 问 。 ,我们 在第 里 外 教学 , 在  
 第 里讨论 外 教学 问 。

## 二、学习者母语影响外语学习过程

外 教学 ,我们 学  
 个外 学 。 其 我们 , 在( )里,我们 教学  
 人们 外 教学 识 , 在( )里  
 我们 。  
 ( ) 外 教学  
 个学 , 其 外 教学 个 40年  
 学 ,我们在第 里 “ (contrastive analysis)” 个

学 20 40年 大学(University of Michigan)。 大学  
 学院(The English Language Institute)教 Charles C. Fries 1945年 了本 时 教  
 学 Teaching and Learning English as a foreign language,其 本 『外 としての の  
 教 と学 』。 如 , 《 外 教 学 》。 我们

われわれのところに来てきた 外の人 に を教えようとして、 できる  
 教 を してみたところが、しっかりした なものはほとんどなく、(略)。したがって、そ  
 もそもその めから して、教 の に けになりそうな科学 を め、ある  
 には、 な しい を るために、われわれ 科学 を することが であつた。4  
 年 の の ,ラテン? アメリカの学 のための の コ ス(intensive course)の教 が  
 き げられ、ば -のよ うな で、 本として -された。 の学 の の  
 コ スのテキストの は、1944年 11 に された。」( (1957)『外 とし  
 ての の教 と学 』pxiiによる)

里 “われわれ 科学 を することが であつた” 里 “科学 ”  
 。本 、 , 文 四个 讨了 问 ,  
 我们 它 [1] 了 。

- I. 人が外 を学ぶということについて
- II. :「 の れ」を し すること

Ⅲ. : と の . の を にすること

Ⅳ. : の の

V. 文 の

一 は本 里 一 , 从 在语 教学

もつとも な教 は,これから学ぶべき の 学 を学 の の な と く したものに ついたところの教 である。( (1957)p17)

Charles C. Fries 学 Lado,R. 了 , 了 一 教 ,

。Lado,R 在 1957 年 了 《文 语 学: 外 语 教 学 语》(Linguistics across cultures : applied linguistics for language teachers) , 是 第一 讨 论 学 论 , 论里 学人 。

フリ ズの な教 のための に され,また,バイリンガル び テスティング に されたものが本 の 本 である。 の外 学 は の を そうとしたり,その文 で しようとしたりする には に,また が している と している文 を ? しようとする には に の や と文 のみならず,それらの までをも,外 の や文 に させ がある。<sup>[2]</sup>

里 “フリ ズの な教 ” C. Fries 里 教 (もつとも な教 ), “バイリンガル び テスティング に されたもの” 语人 语 语 语 语 。 , 个 语 , 学 语 语 一 从 两 语 。 是 个 期 学人 外语教学 一个总 。

本 , 了语 、语 外, 了文 文 两大 。

I. 文 および の の

Ⅱ. どのように2つの 韻 を するか

Ⅲ. どのように文 を するか

Ⅳ. どのように2つの を するか

Ⅴ. どのように2つの を するか

Ⅵ. どのように2つの文 を するか

本学 开了 盛期。 问 ,1948 年 刊 第一家 语 教学 学 刊物 Language Learning 相 论文大幅 地 , 芝 哥大学 社(The University of Chicago Press) 了 Contrastive Structure Series 丛 。

Moulton,W. 1962 *The sounds of English and German*

Kufner,H. , 1962 *The Grammatical Structures of English And German*

Stockwell, Robert P. , J. Donald Bowen 1965 *The sounds of English and Spanish*

Stockwell, Robert P. , J. Donald Bowen, and John W. Martin 1965 *The Grammatical Structures of English and Spanish.*

Agard,F. ,R. Di Pietro 1966a *The sounds of English and Italian*

Agard,F. ,R. Di Pietro 1966b *The Grammatical Structures of English and Italian*

个 期 , 寺村秀夫(1982) 征 E. Kleinjans 博士 1958 年

歌根大学 文『日英 語の 較と英語教育』 在日 做 一 ,  
 妨引 如 。 时期 点 , 如  
 ,A 学 日 英 , B 学 日  
 英

A. 形 のある

「 英 語 V-ed N (e. g. invited guest)

日 語 V-タ N (e. g. ッタ 人)

(1) 形 (それぞれについて説 )

(2) 味 (それぞれ動 の と づけて説 )

(3) 布 (英語では 在、 未 を す発話のどれにも じるが、日 語では未 を す発話では 限があること、英語では自動 は としてこの構造には じないこと、などを )

(4) 点 ( き取りでは大きな干 はないが、発 では、日 人はV-ed 形 の を 、 在に限り、a surprised man のような形を未 の文に わない 性があるとか、日 語の形の 推から the gone man のような形や、a yesterday surprised man のような形をつくるかもしれない、とかいった を している。)

(5) 干 レベルの認 … 取ではAレベル( < 文では 書きなので、「 」になっている >の(1)(2)(3)のどれもが に ),発 ではBレベル(Aよりやや )」(p8)

B. 形 のない

「 英 語 NJV…(e. g. the man who saw…)

(1) 形 英語… 名 Nに,J( who, which, that)をVの 語とする が びつく。  
 日 語… 形 なし。

(2) 味 (英語の構造は が「 の 化」を す場 と、「 」を す場 があるが、それは と音 で される、など)

(3) 布 (who, which, that の い けや、 の 句などがあるときの語 や、動 との などを説 )

(4) (日 語の 味 に する形 は、前 き 構造であること、日 語にはJに あたる がなく、名 と動 の もないこと、など)

(5) 点 ( 取では、日 人はJを と解する 性がある。発 では をN の前にしたり、Jを としたり、whoと whichを したり、名 と動 の を聞 ったりする 性がある、など。)

(6) 干 レベルの認 … 取ではCレベル(Bより )、発 ではDレベル(全 に 性 なく、干 最も大)(p8-9)

ABCD 述 学 取決 大 。 时期  
 学 跟 正 ,也 , 形  
 大,学 干 扰 高, 握 。 当  
 时在 学 位 学。

学形 1912 年,形 Watson, J. B. 《 》。在此 前,  
 位 学 识 学。 识 学 人 识 内 ,  
 学 学 该 人 识, 该 人 。 学

由反 , 反 ,由 反 果 会形

惯,而学习活动从某种角度上来说则是一种在旧习惯、旧 识体系的基础上 成习惯、 识体系的更替过程。在这一过程中,既成的旧习惯、旧 识体系对 习惯、 识体系的建立起着 害作用,这种 害作用被称为“ 摄抑制(proactive inhibition)”或“ 摄干 (interference)”。学习外语是在 服母语的既成 识体系而建立外语的 识体系的过程,在这一过程中,母语跟目标语相应 式之间的差异越大,“ 摄抑制(proactive inhibition)”或曰“ 摄干 (interference)”的作用就越大,所以学起来就越困难。

界上许多 物的 进都呈 式,关于外语习得研究方面的主 理论也不例外。由 Charles C. Fries 和 Lado, R. 倡导的对比分 红极一时,但从 196

表 6 期 期 32% 右。

七 期 ,32% 例 期 期 环 家 信 期 ,

例 , 期 期 期 , 他 期 期

期 , 1980 , ,R

们 语 常学的一，称 语。人们发现 语 还 外语学的一，是 语的。Odlin,T(1989) 出：

スペイン と の の 族 (例 publico と public) の数は,アラビア と の 族 の 数よりはるかに い。そこで,スペイン を とする は, の の に,アラビア の よりずっと である。

(丹 省吾 『 : 学 における 的 響』。

Odlin,T(1989)里 的阿拉伯语 语 的 源 咱们没 感 ,要 较一 ,咱们 一个 : 是咱们学 语里的 、尤 是学 与 语 本相 的 、要学 语里的 近 、易 的 。 个简单的 稍微 论 一 地表 出 ,是 学 的 语里 语相 相近的 板 , 板 个 在学 经 记忆等 序, “ ” 去,转换 语的 的一个 存留 。

了 我们 论 的 个 语 的 现 属 的 的 ,20 80 年 ,人们 开 视 了。 要搞清楚 语 的问题,别无他 ,从开展 是唯一 行的 。

( )搞外语教学 的

我们 了 语 们 语 现 与 语 现 休戚相 的 的 的 发展 ,从 的角度 了要搞好外语教学必 的问 题。 我们 语 外语学 的 与 、 的 我们 进行诱导 防治的角度 一 。

,学 外语的第一 是一个 、记忆外语 码的 。在 个 ,学 个地 在 大 度 要 语 外语, 语 地 一 介 的 。 地 , 在 ,学

### 三、对比研究服务于外语教学的两种



对比研究为外语教学服务可以有直接和间接两种途径。直接为外语教学服务指运用对比研究的成果编写用母语解释的各类教材(包括参考书类)和双语词典等,就是利用对比研究的成果直接为学习者提供准确、全面的知识。而间接为外语教学服务则体现在进行二语习得研究时运用对比研究的成果的问题。因为这种服务不是直接面对学习者,而是借助研究者的方式而间接地做贡献,所以我们称之为间接性的服务。

#### (一)关于对比研究直接为外语教学服务的问题

我们对比研究直接为外语教学服务体现在运用对比研究的成果编写教材和双语词典方面。但也许会有人问,国内出版了那么多用汉语解释的教材,也没听说谁运用了什么对比研究的成果,人家编教材编词典的时候还没有那么多对比研究的论文呢?对这样的表白,我们先是摇头表示对朋友们所讲的事实认可,接着我们会讲这么一个故事:几千年前,农村的农民一代又一代盖了数不清的房子,但从没有听说那些盖房子的人上什么大学的建筑系,或者研究什么建筑学。不,农民盖的只是农民自己的住房,而我们可以得到的名胜古迹里的一些亭台殿宇就不是一般农民可以摆弄得了的,而到了我们要修建国家体育馆“鸟巢”的时候,光自己国内著名的建筑学专家还觉得不够,还要到国外去请赫尔佐格和德梅隆这些世界级的建筑学家帮忙了。

当然,对比研究绝不等于教学、词典学的全部。如果还用建筑学打比方的话,那么对比研究大概只相当于建筑学科里的建筑材料学。我们见到的简陋的民房是在用土夯筑好的墙壁上搁上几条粗木头做梁,然后在梁上搁椽,用碎木棍和树枝把椽与椽之间的空盖起来,然后在上面抹上泥和石灰就成了房屋。也就是,这种简陋的房子,建筑材料只有土、木头和石灰和窗户上的玻璃四种而已。只是用这四种东西盖房子,凭经验就可以办成事情,所以农民可以自己盖房子。但是要盖“鸟巢”则需要大量现代的新兴的建筑材料,没有专家的研究就不成了。不言而喻,我们想的是教材和词典类跟建筑物一样,有的不同的档次,要高标准严要求,那么对比研究的成果是不可缺少的。

换一个角度讲问题,对咱们中国人来说,教材、书类里对对比研究的成果需求程度高的也许可以认为是汉译外教。编写用汉语做注释的讲解类教材,只要有了课文,对从课文里挑出的词和句型,有一定的双语能力的人都可以本着它们所出现的前后文给出汉语的译词解释,编写外汉词典的工作也大同小异。

同编写外汉词典编写汉外词典程度就大多了,不大凡是个双语人,到一定的汉语词汇,总是可以利用内省的力量想出一些个外语译词给它们一起的,但是要真正编一本汉译外教时,因为这里需要收入各种汉语句型式的外译规则,这就不是光凭语感和内省能够解决问题的了。比方汉语的被动句译成日语的时候,什么时候什么性质的被动句需要译成日语的被动句,而什么时候什么性质的被动句则要译成日语的“…は…が…”型甚是自然,没有精确的汉外对比研究的成果,我们相信是没有人有能力凭空的。为此,也许从编纂汉译外教的角度谈对比研究对外语教学的直接贡献有说服力,易于接受。

#### (二)关于对比研究间接为外语教学服务的问题

以上我们曾经指出:对比研究间接为外语教学服务体现在进行二语习得研究时运用对比研究成果的问题上。截至目前为止,绝大多数第二外语习得研究的著作里都引用了相关的对比研究的文献,运用了对比研究的成果,如奥由纪子(2005)是一本研究汉语母语人学习日语里的“の”的要著作,其引用的汉语的“的”和日语的“の”的对比研究文献是杉村博文(1993)和水義



(1993)。朝鮮 她 朴 権(1997)『現・朝鮮 の格 詞の 』(勉誠社), 她 安藤貞雄(1986) 寺村秀夫(1980)。她 样 修飾 征, 它 她 到 否源 。

(1) 語:日 語の な語はSOV(S= 語 V= 語 O= 語)であるが、語はSVOである。しかし、における語は日 語と で、 が 語の にかれる 方型(post-nominal)である。「の」に するものに「 」があり、 として による と の に である において、日 語の「の」とは い方が なる。日 語も、 による と



Lado, R. *Linguistics across cultures: applied linguistics for language teachers*. Ann Arbor: University of Michigan Press. 1957 年。

上田明子訳注:《文化と言語学 英語教育シリーズ18》,大修館書店,1959 年。

## Foreign Language Teaching and Contrastive Analysis for Foreign Language Teaching: A Brief Introduction

ZHANG Linsheng

(Osaka Prefecture University, Yangzhou University)

**Abstract:** Two issues are discussed in this paper. 1) From the perspective of foreign language teaching, this paper proposes that contrastive analysis for foreign language teaching will be needed to improve the effect of foreign language teaching. 2) On the other hand, from the perspective of contrastive analysis for foreign language teaching, the author also discusses the issue of how contrastive analysis is applied to foreign language teaching.

The author hopes the discussion will draw more attention to contrastive analysis for foreign language teaching. In addition, the paper may help more people become familiar with our research model of "Contrastive Analysis, Error Observation, Verifying the Investigation", in order to design a pedagogical grammar of Mandarin Chinese, which matches one's native language.

**Key words:** foreign language teaching; contrastive analysis; error observation; verifying the investigation; pedagogical grammar